

平成二十五年企画展示

御鷹野

殿様が村にやっ
つて来る日



7月9日(火)



9月29日(日)

休館日 ■ 毎週月曜日・祝日
9/17(火)・9/24(火)

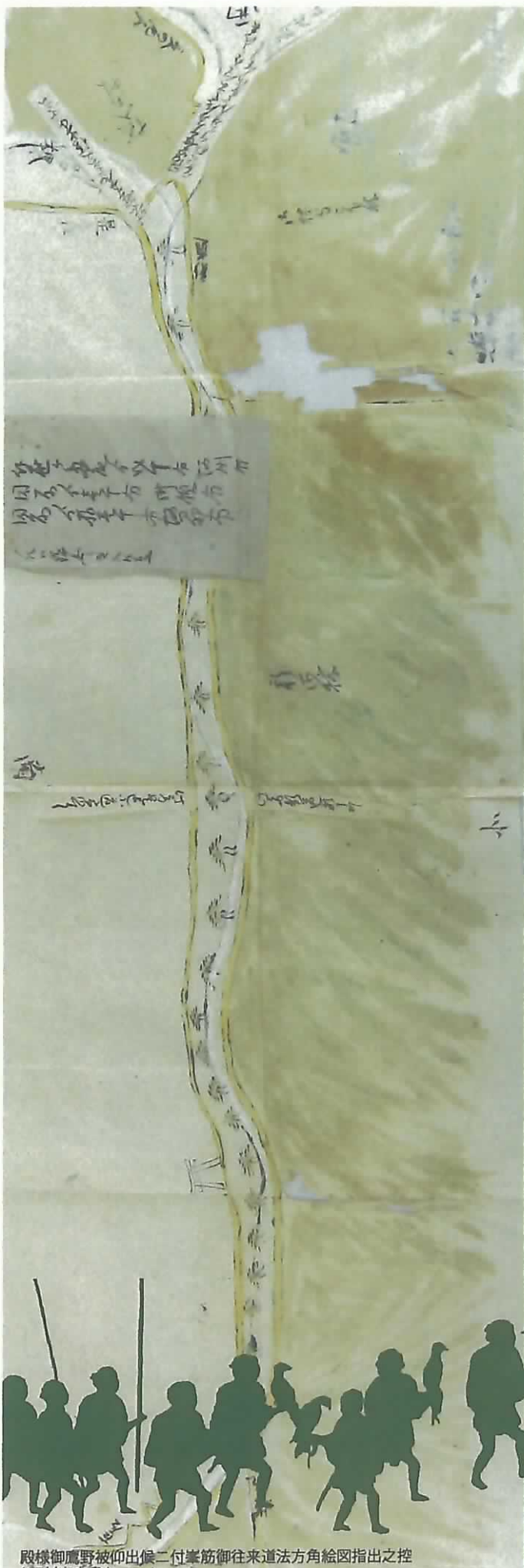
開館時間 ■ 9:00 ~ 17:00

観覧料 ■ 無料

香川県立文書館

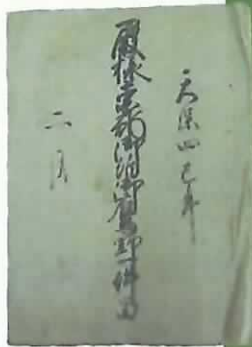
Kagawa prefectural archives

〒761-0301 高松市林町 2217 番地 1
TEL. 087-868-7171



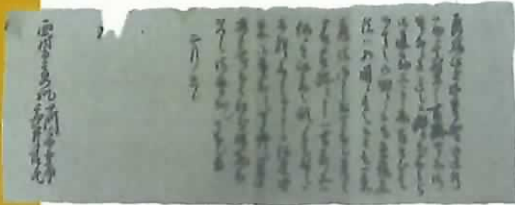
殿様御鷹野被仰出候二付奉筋御往來道法方角絵図指出之控

▶ 殿様東郡御泊鷹野一件留
天保4(1833)年2月
稲毛家文書



御鷹野
殿様が村にやって来る日

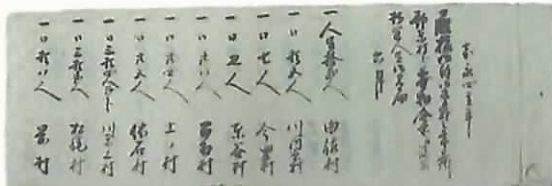
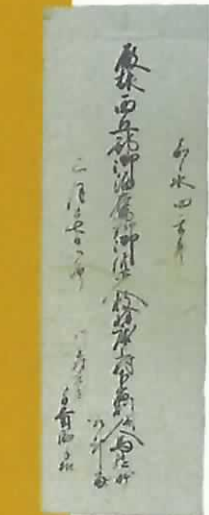
▼ 書状(殿様御鷹野に付名所旧跡吟味の上指出)
(天保6年)2月6日
西村家文書



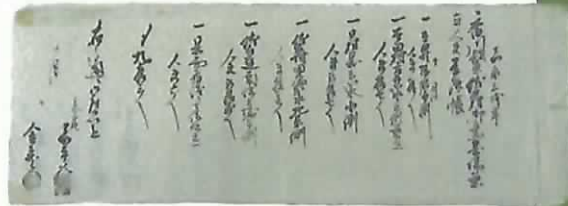
▲ 殿様御鷹野合二付御通行御道筋川東村大川筋橋掛人足遺濟書出帳 天保6(1835)年3月 稲毛家文書



▲ 殿様東五郡御泊鷹野御供御人数并人馬改由佐村継所遺濟覚帳 嘉永4(1851)年3月 稲毛家文書



▲ 殿様御泊鷹野之節香川郡東村々より寄物会所江諸品持運人足御見届
嘉永4(1851)年6月
稲毛家文書



▲ 殿様西五郡御泊鷹野御供御人数羽床土村下宿割并人馬継所取計留
嘉永4(1851)年3月
稲毛家文書

▲ 香川郡東伏石村御鷹寄場築立人夫遺濟帳
嘉永3(1860)年
別所家文書

※一部の展示史料については会期中
前期(7/9~8/18)と後期(8/20~9/29)で展示替を行います

鷹(たか)・鷲(わし)・隼(はやぶさ)などの猛禽類を調教して鳥獣を獲らせる鷹狩は、戦国時代以降武士の間で好まれ、江戸時代の諸大名も自藩に鷹匠を抱え、領内に鷹場を設けるなどして鷹狩を楽しみました。高松藩においても、歴代藩主が鷹狩のために領内各地を訪れたことが知られています。

数日をかけて各地を廻る鷹狩は、領内視察の意味合いもありました。「御鷹野(おたかの)」と呼ばれた藩主の鷹狩は、一行を迎える村々にとって特別な日であり、村をあけて藩主一行の宿泊や休憩場所の準備、道路や橋の修繕、道案内などに奔走しました。

今回の企画展示では、当館が所蔵する古文書の中から、高松藩9代藩主頼恕(よりひろ)と10代藩主頼胤(よりのたね)の御鷹野一行を迎えた村々に伝わる史料を中心に展示します。またあわせて藩主の鷹狩を支えた「御鷹方(おたかかた)」役所の仕事に関する史料も紹介します。

展示解説

企画展示担当者が解説します。

8月4日(日) / 9月15日(日)
午後2時より

申し込みは不要です。
展示室前にお越しください。

香川県立文書館

Kagawa prefectural archives

〒761-0301 高松市林町 2217 番地 1
TEL 087-868-7171
HP: <http://www.pref.kagawa.lg.jp/bunshokan/>
E-mail: bunshokan@pref.kagawa.lg.jp



《交通案内》

- JR高松駅・ことでん瓦町駅から
ことでんバス
(65)川島・フジグラン十川行き
(レインボー・サンメッセ経由)
→「県立図書館・文書館前」下車
→徒歩2分
- (61)川島・フジグラン十川行き
(サンメッセ経由)
- (63)西植田行き(サンメッセ経由)
→「サンメッセ香川」下車
→西へ徒歩約10分
- ことでん太田駅から
ことでんバス
バス&レールライド
→「県立図書館・文書館前」下車
→徒歩2分